



夏休みをむかえる
みなさんへ…



夏休みに これ読んで！

これまでの「夏休みに これ読んで！」から本をしょうかいします。

タイトル	著者（書いた人）	出版社	出版年	請求記号
クモのアナンシ ジャマイカのむかしばなし	フィリップ・M. シャーロック／再話 マーシャ・ブラウン／絵 小宮由／訳	岩波書店	2021	94.6
春のウサギ	ケヴィン・ヘンクス／作 原田勝／訳 大澤聡子／訳	小学館	2021	92 ハ
ぼくはおじいちゃんと戦争した	ロバート・K. スミス／著 こだまともこ／訳	あすなろ 書房	2021	92 スミ
池の水なぜぬくの？ がいらいしゅ さが 外来種を探すだけではない“ほんとうの理由”	安斉俊／著・絵 勝呂尚之／監修	くもん出版	2021	46
くじらの子	石川梵／写真と文 宮本麗／写真	少年写真 新聞社	2021	66
昆布（和食のだしは海のめぐみ1）	阿部秀樹／写真・文	偕成社	2020	66
本おじさんのまちかど図書館	ウマ・クリシュナズワミー／作 長友恵子／訳 川原瑞丸／絵	フレーベル館	2022	92 クリ
ロドリゴ・ラウバインと従者ク ニルプス	ミヒヤエル・エンデ／作 ヴィーラント ・フロイント／作 木本栄／訳 junaida／絵	小学館	2022	92 イン
わたしのアメリカンドリーム	ケリー・ヤン／作 田中奈津子／訳	講談社	2022	92 ヤ
クジラの進化	水口博也／文 小田隆／絵 木村敏 之／監修	講談社	2022	46
地球の中に、潜っていくと…	入船徹男／文 関口シュン／絵	福音館書店	2023	45
和ろうそくは、つなぐ	大西暢夫／著	アリス館	2022	57
ぼくは学校ハムスター 1 ハンフリーは友だちがかり	ベティ・G.バーニー／作 尾高薫／訳 ももろ／絵	偕成社	2023	92 ハニ
パフィン島の灯台守	マイケル・モーパーゴ／作 ベンジ ー・デイヴィス／絵 佐藤見果夢／や く	評論社	2023	92 モハ
ふしぎ草子 —あやしくもふしぎな八つの物語—	富安陽子／作 山村浩二／絵	小学館	2023	91 トミ
金色の羽でとべ	高田由紀子／作	小学館	2023	91 効
石は元素の案内人	田中陵二／文・写真	福音館書店	2024	45.2

うらには、この夏のおすすめの本がのっているよ ➡

令和7年度

夏休みに、これ読んで！

小学4・5・6年生のみなさんへ

2025年7月

たましりつとしょかん
多摩市立図書館

もうすぐ待ちに待った夏休み！この夏、図書館がおすすめする本を しょうかいします♪



『昔はおれと同年だった田中さんとの友情』

椰月美智子／作 早川世詩男／絵 小峰書店 2019年出版 請求記号:91ヤ

みどり公園が”スケボー禁止”に！？おれからスケボーを取ったら、なんにも残らないのに。

仕方なく花林神社の前の通りでスケボーをするおれたちに、とつ然声をかけてきたのは管理人のおじいさんで…。小学6年生と80さいのおじいさんの、不思議な友情のおはなし。

『ほんとうの願いがかなうとき』

バーバラ・オコーナー／著 中野怜奈／訳 偕成社 2019年出版 請求記号:92わ

家族の元をはなれ、おばさん夫婦と暮らすことになったチャーリー。いなかの町はたいくつで、イライラすることもある。悲しくなることもある…。そんなチャーリーは、毎日いろんな幸運のしるしを見つけては、だれにも秘密で、ある一つのことを願い続けていた。



『トクベツキューカ、はじめました！』

清水晴木／作 いつか／絵 岩崎書店 2024年出版 請求記号:91ミ

もし、1年に1日だけ自由に学校を休める「トクベツキューカ」があったら、あなたはいつ何のために使いますか？

春夏秋冬、それぞれの季節でトクベツキューカを使った、小学5年生の5つの物語。

『アマゾンのふしぎな森へようこそ！－先住民の声に耳をすませば－』

南研子／著 合同出版 2023年出版 請求記号:29

日本から遠くはなれたアマゾンの森。大自然とともに、仲間とともに、差別もいじめもない社会で心地よく暮らす先住民の生き方をしょうかいします。自分たちの手で森を守り、伝統を未来につなぐ人びとからのメッセージです。



『ミツツボアリをもとめてーアボリジニ家族との旅ー』

今森光彦／著 偕成社 2024年出版 請求記号:38

南オーストラリアの砂ばく地帯に巣をつくるミツツボアリ。おなかにミツをたくわえるという不思議な生態を持っています。その姿はまるでガラスでできたビー玉のよう。著者はミツツボアリと出会うため、砂ばく地帯に住む家族とともに大自然を旅します。

『釣って食べて調べる深海魚』

平坂寛／文 キッチンミノル／写真 長嶋祐成／絵 福音館書店 2024年出版 請求記号:66

「深海」とは海面から200メートルより深い海のこと。日本は意外にも、深海が身近な国です。太陽の光とは無えんの世界にくらす深海魚たちはどんな味？暗く、食べ物の少ない深海でどんなふうに暮らしている？この夏、なぞだらけの深海魚にせまってみよう。

